

舞台芸術研究グループ・北翔舞台芸術の活動記録二〇一八年

村松 幹男（北翔大学／舞台芸術研究グループ研究員）

舞台芸術研究グループ・北翔舞台芸術（北翔大学教育文化学部芸術学科舞台芸術分野、北翔大学短期大学部ライフデザイン学科ファッション舞台アートコース）の活動記録二〇一八年。

二〇一八年の活動記録

一月

- 一月二七日（土）、二八日（日）北翔舞台芸術二年目定期公演Vol.26「女学者」（作：モリエール、演出：村松幹男）四ステージ、ポルトホール。なお、二六日（金）は恒例の公開ゲネプロとワークショップを開催。また各公演の終了後に二〇分ほどの演出による講演を行った。二年目定期公演と言っているが一年目も参加する合同公演。短期大学の二年生は卒業公演となる。

二月

- 二月一〇日（土）えべつFUROSSIKIオンステージ。江別セラミックアートセンター。例年行われている「えべつFUROSSIKIフェスティバル」の最終日に行われる風呂敷利用のワークショップやファッションショー、そして風呂敷の図柄のコンテストの表彰式が行われた。学生は会場設営、照明・音響オペレーター。前日は仕込み及びリ

ハースル。

- 二月一六日（金）ブタゲ同窓会。二〇一四年以来の二回目。四〇名近くが集まった。
- 二月一九日（月）・二〇日（火）札幌北斗高校 第一二回春季全国高校演劇研究発表大会と神奈川大会へ出場壮行公演「キリン・Gペン・スケッチブック」ポルトホール。全道大会で2位になり、春の全国研究大会に出場（三月一六日～一八日）する札幌北斗高校演劇部の壮行公演を実施。

三月

- 三月八日（木）～一〇日（土）北翔舞台芸術三年目・四年目合同卒業公演「キル」（作：野田秀樹、演出：村松幹男）五ステージ、ポルトホール。短期大学部長期履修生（三年）の卒業もあり、三年目・四年目合同で行う卒業公演となった。
- 三月一一日（日）オープンキャンパス。パル六F。ステージ、照明・音響の設営、オペレーターなど。
- 三月一六日（金）北翔大学短期大学部ライフデザイン学科ファッション舞台アートコース（ブタゲ一三

期生)、北翔大学教育文化学部芸術学科舞台芸術分野(ブタゲ一期生)卒業式。

- ・三月二日(水)新川高校ダンス部公演「ONEs #世界は一人の複数形でできている」(主催舞台芸術研究グループ)ポルトホール。今年も「しんかわキッズダンス」が参加。舞台設営、照明・音響・映像のオペレートなど。一七日(土)・一八日(日)稽古、一九日(月)仕込み、二〇日(火)リハーサル。
- ・三月二四日(土)ポルト共同研究プロジェクトAシンポジウム「多世代の人々が共創して地域づくりを行う社会の実現に向けて」会議室A。二〇一七年度北翔大学ポルト連続市民講座の最後を締めくくるシンポジウムを行った。

四月

- ・四月四日(水)ブタゲ一五期生入学。
- ・四月一四日(土)自治会の新入生歓迎会。照明・音響の設営、オペレート。パル六F。
- ・四月一九日(木)～二三日(日)北翔舞台芸術三年目公演Voi.11「東京物語」(作:竹内銃一郎、演出:平井伸之)／「まほろば」(作:蓬萊竜太、演出:村松幹男)。各三ステージ。ポルトホール。今回は男子チームと女子チームに分かれて上演。男子の一人が出られなくなり平井が代役。
- ・四月二八日(土)、二九日(日)北翔舞台芸術四年目公演Voi.9「幸せ最高ありがとうマジで!」(作:本谷有希子、演出:村松幹男)。四ステージ。一部Wキャストで行われた。

五月

- ・五月一九日(土)～二〇日(日)北翔舞台芸術二年目

定期公演Voi.28「夜の来訪者」(作:J・B・プリーストリー、演出:村松幹男)四ステージ。ポルトホール。一八日(金)は公開ゲネプロ及びワークショップを実施。また、公演終了後に演出による二〇分ほどの講演を行った。入学したての新生も何らかの形で芝居に参加した。

- ・五月二七日(日)オープンキャンパス。パル六F。ステージ、照明・音響の設営、オペレートなど。

六月

- ・六月一〇日(日)～一一日(月)あさひサンライズホール研修。一〇日は旭山動物園研修。一一日はあさひサンライズホール研修。ホールが貸し中で使用できなかったため「テシウシの間」で館長の漢氏の音響に関するワークショップを受講した。サンライズホールの所蔵する多種のマイクを実際に見たり、性能を試したりすることができた。

- ・六月一六日(土)～一七日(日)第一二回さつぼろ高校生演劇合同ワークショップ公演「昭和演芸館純情物語」(作:イナダ「劇団イナダ組」、演出:イナダ・中島憲)、二ステージ。ポルトホール。
なお、ワークショップは、四月一五日(日)、二一日(土)、二三日(日)、二八日(土)、二九日(日)、五月五日(土)、六日(日)、一二日(土)、一三日(日)、一九日(土)、二〇日(日)、二六日(土)、二七日(日)、六月二日(土)、三日(日)、九日(土)、一〇日(日)、一五日(金)の一八日間。

- ・六月二三日(土)・二四日(日)久保栄作品上演実行委員会主催「林檎園日記」上演(作:久保栄、演出:森一生。共催は北翔大学、公益財団法人北海道文化

財団)。舞台芸術研究グループを核に「久保栄作品上演実行委員会」を立ち上げ、没後六〇年に当たる年に札幌平岸の林檎園をモデルとした「林檎園日記」を上演した。なお、一八日(月)～二四日(日)まで久保栄回顧展を、一三日(土)には井上理恵氏による講演「二世紀に生きる久保栄―『林檎園日記』の今」が行われた。

七月

・七月二日(木)～二五日(日) 東京研修。

恒例の東京研修。今年は劇団四季「アラジン」、新国立劇場小劇場「消えていくなら朝」(作・蓬萊竜太、演出・宮田慶子)、歌舞伎鑑賞教室「日本振袖始」、新国立劇場パックスステージツアーなど。

・七月二二日(日) リフレ・タウンプロジェクト主催「ComFes2018」里塚・美しが丘地区センター。今年度もホールルの会場設営、照明・音響オペレーターなどを手伝った。なお、服飾美術の学生はファッションショーに協力している。

八月

・八月二日(木)～五日(日) 北翔舞台芸術一年目試演会Vol.15「鷹金つくりの日記」(作・竹内統一郎、演出・平井伸之) 四ステージ、Studio814。恒例の一年目試演会。今回はオープンキャンパスにぶつけて公演日程を組んだ。

・八月四日(土)・五日(日) オープンキャンパス。パル六F。ステージ、照明・音響の設営及びオペレーターなど。三日(金)から仕込み。

・八月三一日(金)・九月一日(土) 北翔舞台芸術100回目記念特別公演「火のようにさみしい姉

がいて」(作・清水邦夫、演出・村松幹男) ポルトホール、三ステージ。

二〇〇四年八月一年目試演会「母」(作・演出・森一生)で第一回公演をおこなってから、一〇〇回目を迎えるに当たって企画された特別公演。二年目試演会が近づいている二年生はそちらに注力してもらうこととし、三年、四年を中心に公演が行われた。

九月

・九月六日(木) 三時八分。北海道胆振東部地震発生。その後全道的に停電(ブラックアウト)。前日は台風二一号による被害もあった。

・九月二三日(日) オープンキャンパス。パル六F。ステージ、照明・音響の設営及びオペレーター。二日(金)から仕込み。

・九月二九日(土) 大学祭。パル六F。会場の設営、照明・音響を担当。ファッションショーも行われた。

・九月二九日(土)・三〇(日) 北翔舞台芸術二年目試演会Vol.14「スナフキンの手紙」(作・鴻上尚史、演出・寺田紗々学生)パル六F、三ステージ。恒例の二年目試演会。企画から上演、収支決算まで学生が行う公演。大学祭がこの時期になったので、二年目試演会は大学祭にぶつけて行うこととした。

一〇月

・一〇月六日(土) 第五回いっしょにね!文化祭。ポルトホール。一緒にね!文化祭実行委員会と北翔大学のダブル主催。「障がいのあるひと、ないひと、いっしょに楽しむ発表会」を合い言葉に今年も第五回目として開催された。今年は一六団体が参加。出演者人数は(支援スタッフも含めて)一七〇名を超えた。

三日(水)から仕込み。

- ・一〇月七日(日)・八日(月)「堀尾幸男舞台美術展」関連イベント 日本舞台美術家協会ワークショップ「かみのげきしよう」。市民交流プラザ二F。SCARTS スタジオ1, 2。舞台芸術の学生がワークショップの手伝いに入った。今年開業した札幌市民交流プラザのオープニング企画の一つ。なお、「堀尾幸男舞台美術展」の設営の手伝いも行い、参加した学生は様々なことを教わり、体験することになり、大変勉強になった。

- ・一〇月一六日(火) 共感からはじまる地域デザイン！
未来へつなぐ福祉フェスタ(主催：社会福祉法人 溪仁会) ポルトホール。北翔大学が全面協力。ホールにおける照明・音響設営、オペレート等担当。ギャラリアでは服飾美術の学生も関わって「シニアファッションショー」が開催された。今年初めての企画。

- ・一〇月二一日(日) TEDxSapporo2018
「Because?」ポルトホール。今年は一〇月に時期がずらせて開催。一七日(水)より仕込み。ステージ設営、照明・音響の手伝い等。
- ・一〇月二七日(土)・二八日(日)「堀尾幸男舞台美術展」関連イベント 日本舞台美術家協会ワークショップ「一本の線からメタモルフォーゼってなに?」。市民交流プラザ二F。SCARTS スタジオ1, 2 ワークショップの手伝い。

一一月

- ・一一月九日(金)〜一一日(日) 北翔舞台芸術四年目公演 Vol.10 「Ein Altes Haus」棲

- 家」。「Die Puppenspieler」(作：村松幹男、演出：平井伸之)。四ステージ。ポルトホール。恒例の四年目公演。今年は二本立て公演となった。
- ・一一月一五日(木)〜一七日(土) 北翔舞台芸術三年目公演 Vol.12 「富士見町アパートメント」「魔女の夜」(作：蓬萊竜太) / 「リバウンド」(作：鄭義信) (演出：村松幹男)。四ステージ。ポルトホール。恒例の三年目公演。三年目公演も二本立てとなった。なお、男子二人は別日程で一人芝居をそれぞれ行うこととし、今回はスタツプに回った。

一二月

- ・一二月一五日(土) 第五一回学外発表会(ファッションショー)「Open up」ポルトホール。舞台設営、照明・音響を担当。一二日(水)より仕込み。
- ・一二月一六日(日) 平岸高校、北翔大学高大連携ファッションショー。ポルトホール。例年通り、昨日のステージ・照明等を使って実施。八回目。
- ・一二月一六日(日) 北翔大学北方圏学術情報センターポルト連続市民講座「価値あるアイデアを世代を超えて広げよう」(講師 浅井貴也) ポルトホール。平岸高校との連携ファッションショー終了後に、浅井先生による講演を行った。二月に開催予定のTEDxYouth@Sapporoのコアメンバーである三名の高校生が壇上に登場し、座談会も行った。
- ・一二月二二日(金)フラッシュモブ。パル四F。ミュージカル研究の授業の一環として恒例となっているフラッシュモブ。今年も昼休みに行った。